

《例会山行案内》

雪の大谷・立山室堂周辺散策と称名滝

この時期の立山室堂はまだまだ雪がたっぷりで、雪をまとった立山連峰の素晴らしい景色を楽しむことができます。先ずは観光客に混じって雪の大谷を歩き、その後は室堂に戻り周辺を散策します。運が良ければ、まだほとんどが冬毛の雷鳥に会えると思います。室堂周辺は観光客で一杯ですが、みくりが池温泉を過ぎると雷鳥山荘までは観光客もグッと減ってきます。整備された石畳の遊歩道はまだ雪に覆われていますが、軽アイゼンかチェーンスパイクがあれば問題無いです。ただ標高が2,400mを越えているので、吹雪けば真冬の寒さが襲ってきます。防寒対策は必須です。翌日は道の整備が完了して開通していれば落差日本一の称名滝を見に行きます。(開通は4月下旬頃)また、この時期は称名滝を超える落差約500mの幻の滝と呼ばれるハンノキ滝が称名滝の右横に見る事ができます…多分。未開通であれば立山博物館や隣接する雄山神社芦嶋中宮祈願殿へ参拝します。

日 時：2026年5月1日(金)～2日(土)

行 程：5/1 和邇川河川敷駐車場 3:00(要相談)=立山 8:00=雪の大谷 9:30～室堂散策
10:30～雷鳥山荘泊 12:00よりチェックイン可

5/2 雷鳥山荘 8:30(散策)～室堂 10:00=立山 11:00=称名滝駐車場 11:30～
称名滝展望台 12:00～30～称名滝駐車場 13:00=帰滋

レベル：体力・技術共に★一つ

装 備：雪山装備(軽アイゼン又はチェーンスパイク、防寒着、サングラス等々)

※詳しくは参加者決定後、お知らせします。

宿 泊：雷鳥山荘にて8名で予約済(和室×2部屋)1泊2日2食 14,850円(税サ込)～
※お風呂から奥大日岳が正面に見えます。

締切り：3月31日(火) ただし定員になり次第締切させていただきます。

3日前からキャンセル料がかかるため、中止の判断は4日前の4月27日とします。

申 込：K嶋

車の提供の可否もお聞かせいただければありがたいです。